



第122回 秋季大運動会に向けて

9月30日(土)に神金小学校の第122回秋季大運動会が開催される予定です。今年は、夏休みが明け2学期になっても暑い日が続く、例年のない夏でした。9月になっても毎日熱中症警戒指数が高くなり、外遊びを制限する日が続きました。

12日(火)から始まった運動会特別日課では、全校練習を積み重ね、各種目の練習が進んでいきました。新型コロナウイルス感染症が完全に落ち着かず、インフルエンザも流行する中、熱中症にも気をつけて日々の指導を行っています。今年度、変更されるのは入場行進です。これまでは、入場門からトラックを行進して開会式の隊形に移動しましたが、児童数の減少もあり今年大きく変わりました。開会式では、昨年度中止した児童の歌唱を復活し、校歌を歌います。また、PTA種目も復活します。様々な見直しをしながら、児童一人一人が最高のパフォーマンスを表現できるよう、日々児童と頑張っています。



開会式では、昨年度中止した児童の歌唱を復活し、校歌を歌います。また、PTA種目も復活します。様々な見直しをしながら、児童一人一人が最高のパフォーマンスを表現できるよう、日々児童と頑張っています。



←左の写真は、児童会が率先して取り組んでいる全校練習の守るべき視点です。「時間」「全力」「協力」「聞く」の4つを意識して、練習に取り組んでいます。

全国学力・学習状況調査の結果から

結果の分析を授業改善に



今年度は、4月18日(火)に国語と算数を実施しました。算数においては、全国・県の平均正答率を上回っており、よい結果が出ていました。国語においては、県の平均を上回ってはいるものの、全国と比べるとわずか(-0.2)ですが下回るという結果が出ました。どちらの教科においても正答率が低い分野があるため、神金小学校として結果を分析し、その後の教育活動に生かしています。以下は、具体的にどんな取組をしていくかを載せていきます。

< 6 学年児童 >

- 算数では、「図形」「変化と関係」の項目が低い傾向があるので、今後は補充と定着に向けた学習を行う。具体的には、AIドリルによる復習や計算プリントなど家庭学習と連携して指導していく。
- 国語の「書くこと」では、その問題の条件に適した答え方ができていないことが原因だと思われることから、題意を読み取る力と読み取ったことを文章にしていく技能を定着させていく。具体的には、復習として問題文の読解についての授業を行い、2学期からの授業で、個々に読み取りが正しく行われているか、確認する時間(毎時間ではないが)を設定していく。

○国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、言葉の意味を理解させ、その言葉の使い方を継続的に定着させていく。具体的には、神小ノートで取組を投げかけていく。

<学校全体>

- ①文章を読んで正しく理解しているかを強化するため、文章を読んで理解した内容を基に自分の考えを持ち、個々にまとめることができる力をつけていく。国語のみならず、あらゆる教科において教師が意識して、自分の考えをまとめる時間を意図的に設定していく。
- ②学習した既習事項を生かして、次の学習に生かす力を育てる。具体的には（特に算数において）自分の考えを図や式、言葉で表現できる力をノートや端末に表現する学習を設定していく。それにより、高学年に向けて自分の考えを総合して考察できるよう指導していく。
- ③毎週配布される新聞記事を読み取り、その内容に関する自分の考えをまとめる方法を発達段階に応じて指導し、家庭学習の取組として月1回は誰もが行えるよう継続していく。

以上、日々の取組を継続して令和6年度に向けて実践を積み重ねていきたいと思ひます。

ふるさと学習で防空壕の見学

2学期が始まってすぐの8月30日に、5、6年生が地域の学習として上条集落にある防空壕の見学に行ってきました。ふるさと神金について学習し、郷土を愛する心情を育てるために、平和教育を土台にしなが総合的な学習の時間で学んでいくのです。神金地区について調べていくはじめの一歩として、今回の見学を位置づけました。

戦時中に神金地区には5つの防空壕が作られたということですが、今回見学した中村様宅にあるもの以外は残っていないそうです。当時岩山を掘り進めて作ったという苦労話や、神金地区を襲った空襲の話、戦争が終わってから訪れた食糧難の話など、とても貴重な話を聴くことができ、実際に防空壕の中に入るとい体験もすることができました。また、見学の終わりには、児童から中村さんに質問が向けられ、一つ一つ丁寧に答えていただきました。中村さんは今年90歳です。第2次世界大戦を神金地区で実際に経験し、その時の生々しい記憶から我々に話をしてくださった中村さん。これからもお元気でお過ごしいただき、私たち神金小学校の児童に貴重な話をしていただきたいと思ひます。本当にありがとうございました。



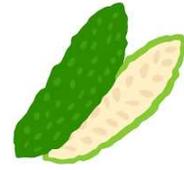
2学期の学級役員が任命されました

9月1日(金)の全校集会において2学期学級役員の任命式が行われました。校長より任命書を手渡しました。2学期は1年間で最も長く、行事も多い毎日です。仲間と力を合わせて、一人一人にしっかり居場所がある過ごしやすいクラスを作ってほしいと思ひます。



	学級委員長	副委員長
2年	百瀬 空	矢崎翔太
3年	矢崎明進	
4年	田辺 凧	晦日彩愛
5年	笠井彩花	武藤魁冴
6年	岩波柚姫	森迦琉阿

ゴーヤのカーテンから思うこと



校長室の南側にゴーヤを育てています。環境教育の一環で全国の小中学校で取り組んでいる緑のカーテンです。本来ですと、校舎の1階を覆うことで日陰を作り、校舎の温度を下げるのが目的だと思いますが、神金小学校の緑のカーテンは、そこまで大規模に取り組んでいません。校長室が若干日陰になるくらいです。しかし、このゴーヤには、それとは違うねらいがあります。

緑のカーテンのスタートは、ホームセンターで購入した3株のゴーヤ（苗）です。それ以前は3粒の小さな種が苗にまで育った物です。それが水やりや雨で水を得て、これまで太陽の光を浴び続けることでここまで大きくなることを児童に見せたかったのです。今では、1年生のベランダまで届き、たくさんの花をつけ、それが多くの実を結びました。はじめは一粒の種からこんなにも蔓を伸ばし、葉を茂らせるのです。本当に不思議ですし、本当に素晴らしいと感じます。

今年、環境教育（栽培活動）の一環として全校児童と全職員でミニトマトを栽培しました。各家庭に配布したミニトマトは、大きく育ったでしょうか？美味しいトマトができたでしょうか？本当は、一人一人がどれだけたくさんのトマトを収穫したか、比べてみると面白いと思いますが、そこまでお願いはできません。少しでも野菜という植物にふれ、少しでも食卓が賑やかになったのであれば幸せです。植物は生きています。私たち人間と同じです。ゴーヤの様子やミニトマトの栽培が生活科や理科の学習につながり、一人でも多くの子がそこから学んでくれたらうれしいと思います。何度も書きますが、私は日常生活で「疑問（問い）をもつ」ことが大切だと思っています。いよいよ令和5年度も折り返しを迎えます。後半は、日々の生活から問いをもって学びを進めてほしいと思います。

最後に、まだトマトが育っているなら、片付けまで児童にさせてください。校長先生からの宿題です。



第2回 避難訓練を行いました

9月4日(月)に火災想定で避難訓練を行いました。今回は、職員室から出火したという想定で行い、煙を防ぐためにハンカチの大切さを確認しました。避難はとても速やかに行われ、短い時間で校庭への避難を完了しました。事前の全校集会で、ハンカチを携行する大切さを校長から伝えました。当日は、全員が口元を押さえ校庭まで避難することができました。



今年の避難訓練には、防犯アドバイザーの竹内さんをお招きしました。避難の様子を確認していただき、防災集会の中で講評をいただきました。児童の避難の様子を褒めていただき、お話の中では火事で発生するけむりの怖さを教えてもらいました。けむりに巻かれて避難が遅れることは当然怖いのですが、建物が燃えることにより有毒なガスが発生することがあるということを知りました。外国では大規模な火災により多くの家屋や人命が奪われました。また、今年は関東大震災からちょうど100年です。改めて地震や火災といった災害について考える大事な年になっています。昨年度の学校だよりでも記載しましたが、【家族で避難する場所を決めておくこと】は話題にしてください。災害時に家族が音信不通になった時、どこに集まるか各家庭で決め、全員で覚えておくことが大切だと思います。竹内さんには、4年生の社会科として火事を防ぐために児童が疑問に思ったことに丁寧に答えていただきました。地域に児童の命を守ることを真剣に考えてくださる方がいることが、本当に有り難いと思います。今後も、地震や火災などを想定した訓練などを行い、災害時に自分の身を守ることが出来るよう、学び続けていきたいです。

緑の少年隊 活動発表に向けて

神金小学校の特色ある教育活動として第一に挙げられるのは、学校 P 林で行う「学校林自然学習会」です。それを中心として本校では、緑の少年少女隊が活動を続けています。この度、日々の地道な活動が認められ、11月18日（土）に山梨県緑の活動発表会に参加し、本校の活動を発表する機会をいただきました。県庁の東にある恩師林記念館で行われるこの会に本校の5、6年生と共に参加します。学校だよりで、児童の様子を伝えたいと思います。

情報化認定



児童は、日々の教育活動の中で一人一台端末（クロームブック）を活用しています。ICTを活用して、授業を行うことで児童一人一人の情報活用能力を高めていくことが求められています。甲州市では早くより端末利用を開始し、本校でも様々な教科で授業に活用している所です。また、家庭に持ち帰り、ドリルを進めたり、登校後のすき間時間を利用してキーボードの打ち込みを練習したりと頑張っています。1年担任の大島めぐみ先生には、このICTの活用について先頭に立って頑張ってもらっています。神金小学校の先生方の取組をまとめることで、ICTを活用している様子が認められ、この度『2023 学校情報化優良校』に認定されました。甲州市は、すべての小中学校で優良校を目指している所で、本校も遅ればせながら仲間入りができました。これは、端末を活用できる環境を各家庭で整えてくださっていることも影響していると思います。これからも、児童の情報活用能力が高まってくよう、日々の実践の中で育んでいきたいと思っています。

お知らせ

9月8日に予定していたハルモニアブラスクインテットの金管楽器コンサートですが、出演者の都合で延期になりました。以下の期日に実施予定です。多くの方の参加をお待ちしています

令和5年12月13日（水） 午後1時50分より 体育館にて

10月の主な行事予定

2日（月）	運動会代休	16日（月）	光城SC来校
3日（火）	全校集会 どんぐり読書	17日（火）	3・4年遠足 1年アニメーション
4日（水）	視力検査	20日（金）	塩山北中オープンスクール
5日（木）	果物教室（5年） 代表委員会	23日（月）	親子陶芸教室 マラソン練習開始
6日（金）	1・2年遠足 委員会	24日（火）	2年アニメーション
10日（火）	1年読み聞かせ スマイルデー	26日（木）	東山梨音楽発表会
12日（木）	持久走事前健康相談	27日（金）	クラブ活動
13日（金）	5年県外学習 就学時健診	31日（火）	芸術鑑賞教室